



一度は読みたい絵本



プラザ大師で「おはなし会」を担当しているボランティア団体さんから、絵本の紹介をいただきました。絵本選びの参考になさってくださいね！

◎【ハグくまさん】 ニコラス・オールランド 作 クレヨンハウス

ハグくまさんは森の木が大好きです。ある日森にやって来た人間の男が、

ハグくまさんの大好きな木を切ろうとしました。

ハグくまさんは何とか木を守ろうとして……。 《あいあい》



◎【ちょっとだけ】 滝村有子 作 鈴木永子 絵 福音館書店

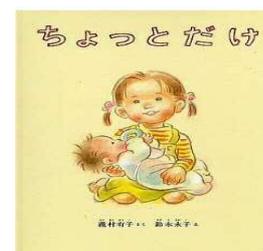
弟が生まれ、赤ちゃんのことで忙しくなったママを感じとり、

ママのスカートに「ちょっと」だけつまんで歩いたり、ひとりで牛乳を

コップに入れたり・・・

少しずつ自分の力で成長していく姿が描かれています。でもね・・・

最後のママの愛情にあふれているシーンは涙なしでは見られません。《おおきな木》



◎【ポーリーちゃんのポケット】 こばやしゆきこ 作 教育画劇

くまのポーリーちゃんは、赤いコートを着てお外へ。

ポケットの中には、うさぎさんとりすさん、ぼうしの中にはきつねさん・・・

みんなあたたか。

《だるまさんの会》



ぜんぶ、大師図書館に所蔵のある絵本です。ぜひご覧になってください。

貸出中でしたらごめんなさいね。予約することもできますよ。

大師図書館カウンターにお声をかけてください。